

琵琶湖

縄文時代や弥生時代から交通路としても利用され、丸木舟なども出土している。古代には、都から近い淡水の海として**近淡海ちかつあわうみ**（単に淡海とも。古事記では「淡海の湖あふみのうみ」と記載）と呼ばれた。近淡海に対し、都から遠い淡水の海として浜名湖が**遠淡海**とおつあわうみと呼ばれ、それぞれが「近江国（おうみのくに、現在の滋賀県）」と遠江国（とおとうみのくに、現在の静岡県西部）の語源になった。

以上、ウィキペディア (<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%90%B5%E7%90%B6%E6%B9%96>) より引用

<この文書は、「**生駒の神話**」(下記 URL をクリック) に掲載されているものです。>

<http://ikomashinwa.cocolog-nifty.com/ikomanoshinwa/>